



2025 年 11 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社 WOLVES HAND
代表者名 代表取締役 CEO 兼 COO 北井 正志
(コード：194A、東証グロース市場)
問合せ先 執行役員 CFO 田中 哲生
(TEL. 06-6599-9106)

資金の借入（リファイナンス）及びM&A戦略に関するお知らせ

当社は、上場準備開始時にファンド株主主導で行った当社グループ統合に伴う株式取得等の組織再編にあたり、当該取得資金を株式会社りそな銀行からの借入による LBO を実施いたしました。この度、当該借入期間の長期化に向けた協議を行い、同行との間で新たに金銭消費貸借契約を締結しリファイナンス（以下「本借入」）を行うことを本日決定しました。また、当社の M&A 戦略について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 本借入の理由及び背景

当社の成長戦略は、2025 年 9 月 30 日に公表しております「事業計画及び成長可能性に関する説明資料」に記載の通り、動物病院数の拡大に向けて事業承継や M&A を積極的に推進しており、当社グループの今後の事業拡大及び収益性向上のため、国内外を問わず動物医療施設及びペットヘルスケア関連事業の買収や事業承継を実施しております。2024 年 6 月 20 日の上場以来、既に 3 社の M&A と 1 事業の譲受を実施いたしました。これらの成長の為に投資については、当社の動物病院事業のビジネスモデルより安定的に獲得できる営業キャッシュフローの範囲において、新たな資金調達に頼らず、全て自己資金で実施しております。これにより、上場前にあった借入金残高 3,137 百万円は、2025 年 10 月 31 日時点では 2,371 百万円に順調に減少しております。

このような状況のもと、この度のリファイナンスにより、期限の利益の長期化を行うことで、営業キャッシュフローにより増加する自己資金で成長投資に充当し、財務健全性を維持しながら、グループ拡大により、営業キャッシュフローがさらに増加する「成長性と財務健全性を両立させる好循環スパイラル」を継続し、想定外のリスクにも対応しうる財務体質を構築してまいります。

2. 本借入の概要

① 借入金額	858 百万円
② 借入金利	基準金利＋スプレッド
③ 契約締結日	2025 年 11 月 30 日（予定）
④ 借入実行日	2025 年 12 月 17 日（予定）
⑤ 借入期間	3 年
⑥ 返済方法	分割返済
⑦ 担保・保証	無担保・無保証

※当該借入金額は 2026 年 6 月に返済期限が到来するものを借入実行日において一括返済し、新たに借入を実行するものであります。

3. M&A戦略

当社は、動物病院及びペットヘルスケア関連事業の M&A、事業承継について、以下の戦略方針のもと、買収時ののれん等が過度に計上されるリスクを低減させ、実現可能な水準での回収可能性について十分に事前評価した上で取引を行っております。

- ・ファンド等が利用する EBITDA 倍率などの機械的な計算のみに依拠した高値掴みはしない。
- ・対象会社（事業）の純資産などバランスシートの検証を徹底し、過度なのれんを抑制させる。
- ・買収後ののれんの償却費と対象会社の損益の比較分析を徹底する。高値掴みはしない
- ・上述の「成長性と財務健全性を両立させる好循環スパイラル」に基づく財務戦略を原則として、安易な資本コスト重視の LBO 手法等による多額の借入調達を行わず、自己資金により実施する。

4. 今後の見通し

本借入が今後の当社の業績に与える影響は軽微であります。

以上